

～第32回国際アルツハイマー病協会国際会議～

介護付き有料老人ホーム大手 ベネッセスタイルケア
高齢者向けホーム 308 拠点の現場から生まれた“認知症ケア”最新事例発表

株式会社ベネッセスタイルケアの社内シンクタンクであるベネッセ シニア・介護研究所は、同社が運営する個々の有料老人ホームで行っている“認知症ケア”のノウハウやエビデンスを元に、ホーム間で共有可能な“認知症ケア”の「メソッド」構築に注力しております。その成果の一部を、4月27日（木）に開催される国際アルツハイマー病協会国際会議にて発表いたします。

また、各ホームで実施している“認知症ケア”につきましても、同国際会議の当社展示ブースにて、ご紹介いたします。実際の“認知症ケア”を撮影した、ドキュメンタリー動画の上映も行います。国内の有料老人ホーム運営事業者の出展は数が少ないため、日本の認知症ケアの現場の生の声を多くの方へ発信できるよう事例の展示にも力を入れてまいります。

■学会名：第32回国際アルツハイマー病協会国際会議 (<http://www.adi2017.org/ja>)

■発表日：ポスター発表：2017年4月27日（木）

ブース出展：2017年4月27日（木）～29日（土）

※同国際会議は、26日（水）～29日（土）の4日間開催されます。

■発表場所：国立京都国際会館

（京都市左京区岩倉大鷲町422番地 <http://www.icckyo.or.jp/access/>）

※当社の発表およびブース出展はイベントホールとなります。

■発表概要

日時	内容	発表者
27日（木） ※ポスター発表	「その方らしさに、深く寄りそう」 認知症ケアの取り組み	ベネッセ シニア・介護研究所 主任研究員 福田 亮子 他
27日（木） ～ 29日（土） ※ブース内展示	<ul style="list-style-type: none"> ・“認知症ケア”の強化に注力した弊社有料老人ホームの事例展示（7ホーム9事例を発表） ・“認知症ケア”のドキュメンタリー動画上映 ・ホームのご入居者およびスタッフの写真展示 など 	埼玉・城北まどか I I 事業部 藤井里香 東京くらら・まどかエリア事業本部 枝松裕子 リハビリホームまどか 櫻井朋美 メディカル・リハビリホームまどか川口 鶴岡郁未 メディカル・リハビリホームくらら武蔵境 禰宜田康代 他

本内容に関するお問い合わせ

ベネッセ シニア・介護研究所 猪又・福田

03-6836-1075